

第三次川越市総合計画

ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越

これからのまちづくりの指針となる第三次川越市総合計画が、ことし四月にスタート。
今回は、「第一章」ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち「保健・医療・福祉」について紹介します。

児童福祉の推進

出生率の低下と子どもの数が減少する少子化の流れを変えるためには、安心して子どもを生み育てられる環境づくりが必要です。

保護者の仕事の都合や病気などにより、短時間または短期間に児童を民間の保育所に預けられる「一時的保育事業」を充実し、保護者の負担の軽減を図っていきます。

また、子育ての不安などの相談に応じ、遊びなどを通じて子育てをしている親子どうしの交流を図っている「地域子育て支援センター」へ支援を行い、地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めていきます。

高齢者福祉の推進

高齢者が健康で生き生きと暮らしていけるよう、寝たきりなど、介護が必要な状態にならない

いような在宅サービスの充実に努めていきます。また、介護や支援が必要な高齢者の日常生活を支援するサービスの充実にも、努めていきます。

このほか、高齢者虐待や日常生活上のトラブルなど、介護以外の問題にも対応するため、地域のさまざまな人材を活用し、高齢者の生活を支える包括的なケア体制の整備に努めていきます。

障害者福祉の推進

障害の種類（身体障害・知的障害・精神障害）によって受けられるサービスの格差を解消し、障害のある方の地域での生活や就労を支援する「障害者自立支援法」が、ことし四月に施行されます。

この法律に基づき、障害のある方の状況に応じた適切なサービスが提供されるよう、「障害

福祉計画」を策定していきます。

地域福祉の推進

地域住民どうしのつながりが薄れてきたことにより、虐待や引きこもりなどが新たな社会問題となっています。地域に暮らす人が家庭や地域の中で自立して安心のある生活ができるよう、地域全体での支え合いが必要です。

ことし四月から始まる「川越市地域福祉計画」に基づき、福祉活動を支える市民やボランティア団体が活動に必要な知識や技術を学べる機会の確保に努めていきます。

社会保障の推進

病気やけがの場合に、必要な診察や治療などが受けられる医療保険制度は、安心した生活を支える重要な制度です。

自営業や高齢者など市民の皆さんの三分の一に当たる、十一

万人が国民健康保険に加入しています。この制度を将来にわたって安定して運営できるように、健全な制度の運営に努めていきます。

健康づくりの推進

市民の皆さんひとりひとりが生涯にわたって、健康で生き生きと生活を営むためには、それぞれの年代に合わせた健康づくりが必要です。

乳幼児とその保護者には、健康診査や健康相談などの実施を通じて、健やかな子どもたちの育成を支援します。

心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、食生活・運動・飲酒などの生活習慣が深くかわっています。このことから、健康診査や健康相談の実施、健康教室の開催などを通じて、生活習慣の改善を促し、疾病の予防を重



総合保健センターで行われている4か月児健診

視した健康づくりを進めていきます。

保健衛生・医療体制の充実

日常生活でストレスにさらされる機会の多い現代では、心の健康づくりが重要になってきます。このため、関係機関と連携し、精神保健相談や訪問指導を充実します。

また、結核やエイズなどの感染症の予防とまん延の防止のため、感染症に関する知識の普及に努めるとともに、緊急時における健康危機管理体制を強化します。

また、食の安全・安心を確保するため、食品の製造所・販売所への監視指導と検査体制を強化するとともに、食品衛生に関する知識の普及に努めていきます。

保健・医療・福祉の連携

市民の皆さんが、保健・医療・福祉のそれぞれのサービスに対して求める内容も多様化しています。

利用者の視点に立った保健・医療・福祉のサービスを提供するため、サービスの提供している関係機関との連携を強化し、庁内での連絡体制の充実に努めます。

問い合わせ：政策企画課政策担当 Ⅷ内線2112



Duet

デュエット

広報川越へのご意見・ご感想を
紹介するコーナーです

あて先 〓〒350-8601 川越市役所広聴広報課「デュエット係」 〓ファクス 〓225-2865 〓Eメール 〓city.kawagoe.saitama.jp
*必ず住所・氏名・年齢・電話番号をご記入ください。
*匿名・ペンネーム希望の場合は、その旨を明記してください。

一月十二日の朝、ぼくはぐ
つすり寝ているところを
お父さんに「ゆうた！ ゆう
た！」と起こされました。起き
たらお父さんに「庭にタカがい
るよ！」と言われたので、外を
見てみたら、鳥の小さな羽が庭
じゅうにたくさん落ちていまし
た。だけど、タカはどこにいま
いるのかわかりませんでした。
お父さんが「松の木の下だよ」

と言って教えてくれました。そ
うしたら本^{ほん}当^{とう}にいてタカはハト
の肉を引き裂くように食べてい
ました。落ちていた鳥の羽はハ
トの羽で、タカにむしり取られ
たものでした。
タカは、ぼくのことをにらん
できました。デジタルカメラで
何枚も写真を撮りましたが、タ
カは逃げることもなく、ずっと
食べ続けていました。肉を食べ

終わると、大きな羽を広げて森
の方へ飛んでいきました。
ぼくは、インターネットで何
というタカか調べました。この
鳥には、尾羽に四本の線があっ
たので、すぐ「オオタカ」の若
鳥だということがわかりまし
た。「オオタカ」は、絶滅危惧^{きけん}
種二類という、絶滅のおそれの
ある鳥でした。五メートルくら
いの近さで、自分の目で「オオ

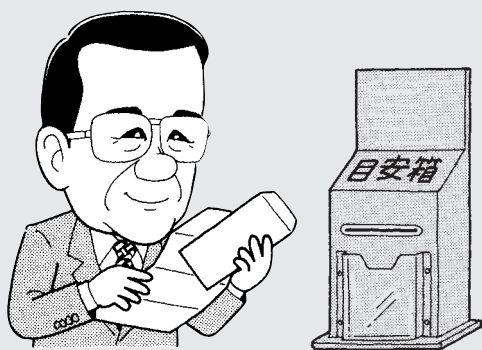


佐藤裕太（古谷上）
（二部省略）

タカ」を、見ることができてと
てもうれしかったです。

■広報川越から
小学生から、写真付きでお便
りが来しました。間近で見るオオ
タカに、眠気も一気に吹き飛ん
だのでは？ 私は、まだ見たこ
とがありません。オオタカが住
みやすい環境を残すよう努力し
て、いつか会いたいものです。
◎ ◎ ◎ ◎ ◎
*ふりがなは広聴広報課で付け
ました。

舟橋市長に提案 No.128



健康づくりスケジュールの日程を 市ホームページに載せてください。

提案要旨（市民目安箱）

自宅以外の場所で検診の日程を確認したいと思
いHP（ホームページ）を確認しましたが、「日
程は健康づくりスケジュールを確認してくださ
い」と書いてあり不便に感じました。日程をHP
に載せてください。

回答

日ごろから、総合保健センターの事業をご利用
いただき、ありがとうございます。

現在、市では「健康づくりスケジュール」を各
家庭に配布しております。このスケジュールは、
年度版のカレンダーです。市民の皆さんがふだん
から無理なく健康づくりに取り組めるよう、月ご
とに健康に関するアドバイスなどを掲載しており
ます。また、巻末には各種健（検）診や予防接種
などの日程表を掲載しております。

総合保健センターの各種保健事業につきましては、
市民の皆さんに広く知っていただくため、市
ホームページに事業の案内を掲載しておりました。
3月末からは、市民の皆さんからのご要望に
お応えし、各事業の日程についても掲載する予定
で準備を進めております。

今後、検診の日程などにつきましては、毎月
25日発行の広報川越、今月末にお届けする「平
成18年度版健康づくりスケジュール」とあわせ
て、市ホームページからもご覧いただけるよう
になります。大いにご活用いただければ幸いです。
なお、市ホームページアドレスは、<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>です。

このことについては、総合保健センター・TEL
224-8611にお尋ねください。